

日高支部だより

2015.vol 1

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 2月28日

発行元：(一社)北海道建築士会日高支部

〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

平成27年度日高支部通常総会開催

～事業計画(案)ならびに予算(案)を確認～



日高管内の会員約20名が出席



開会のあいさつをする土井支部長



恒例のじゃんけん大会。

平成27年度 役員体制

支部長	土井宗太郎
副支部長	木原孝
会計理事	池田尚登
理事	田村勝弘
"	藤江睦博
"	津川司
"	湯村勝
"	山田利幸
"	齋藤智光
"	村松貞和
"	小高橋幸彦
"	高山下二
"	山谷山茂樹
"	森田正克
"	三中嶋村一良
"	高塚田和雪
"	手塚谷和龍
"	八波地峰
"	濱石井
"	菊大谷
"	石大谷
"	大谷晃
"	大谷晃

3月に開催予定の(一社)北海道建築士会通常総会に先立ち、2月7日(土)、新ひだか町のホテルローレルにて、日高支部の通常総会が開催されました。

土井支部長のあいさつの後、①会員の動静、②平成26年度事業報告、③平成26年度収支決算報告、④監査報告の4件の報告事項、続いて、①平成27年度事業計画(案)、②平成27年度収支予算(案)の2件の議案が提案され、すべて承認されました。なお、今年度の親睦事業の開催地は、新ひだか町に決定しましたので、みなさまのご参加、よろしくお願いたします。

例年、新ひだか町と浦河町の持ち回りで開催している本総会ですが、管内7町に散在する会員が一堂に会する貴重な場となっていますので、多くの会員のみなさまのご出席を賜りますようお願い申し上げます。

総会終了後は、恒例の懇親会が執り行われました。木原副支部長の乾杯の後、懇談をはさみ、早々とリーチになるもなかなかビンゴと言えないBINGO大会、さらには、道産米争奪戦、土井支部長とのジャンケン大会と、例年同様、楽しいひと時となりました。池田副支部長の締めによりつつがなく総会を終えることができました。

日高支部だより

2015. vol 2

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 3月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

全道青年青年委員会連絡会議に青年役員が出席

～建築産業界の問題点を共有し、その解決方法を探る～



会議風景

3月28日（土）、札幌市のかでる2・7において、平成27年度全道青年委員会連絡会議が開催され、全道各地から61名の各支部青年委員会役員等が出席し、当支部からも森委員長と亀田副委員長が出席しました。

この会議は、例年、本部総会の翌日に開催され、前年度の道青年委員会の活動状況ならびに当該年度の事業計画を確認するとともに、勉強会や意見交換会等を行っています。

当日は、高野会長、長谷川常務理事にもご臨席いただく中、連絡会議を滞りなく終了し、その後、『魅力ある未来社会へ』というテーマで、二部構成の研修会が開催されました。

第一部は、「魅力ある建築産業界へ」と題したパネルディスカッションで、（一社）北海道建築士事務所協会の岡田札幌支部青年委員長と（公社）日本建築家協会北海道支部の五十嵐事業委員長がパネラーとして参加し、建築3団体の青年が意見を交わすという初の試みで、「建築士を勧めるか？」「ズバリ魅力は？」「理想の建築士は？」との質問に対し、いずれのパネラーもユーモアを交えながらも真摯に回答していました。それらの意見も踏まえつつ、第二部では、「魅力ある”会”になるために行動すべきこと」というテーマでワークショップを行いました。日高としては、高齢化が進む自治体の技術職員の世代交代、技術の伝承の必要性を訴え、町役場に若年建築士を採用してもらえよう要望していくと発言してきました。その後の懇親会でも酌み交わされた活発な意見交換も踏まえ、今後の支部の会員増強等に繋がりたいと考えています。



針ヶ谷委員長＝主催者あいさつ



パネルディスカッションのパネラー



ワークショップ後の発表風景

日高支部だより

2015. vol. 3

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 4月30日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

第1回道南ブロック協議会に青年役員が出席

～苦小牧市立病院の免震装置等を見学～



天然ゴム系積層ゴムの免震装置

4月25日（土）、苦小牧市において、平成27年度第1回道南ブロック協議会が開催され、森委員長、村田委員が出席しました。

協議会は、前段にスキルアップ研修会を開催し、その後、会議を行うというスケジュールが通例となっていて、はじめに苦小牧市立病院の免震装置などを見学しました。

たいへんお忙しい中、駆けつけていただいた北村苦小牧支部長より歓迎のあいさつをいただいた後、施設長から事前に説明を受け、構内を見学しました。

ここでは使用されておきませんが、東洋ゴム工業の子会社が性能不足の免震ゴムを製造していたことが発覚し、問題となっていることについては、みなさんご承知のことと思います。設計・施工に携わった苦小牧支部の用田理事にご案内いただき、苦労話なども聞くことができ、たいへん有意義な時間となりました。場所を変えての会議では、道青年委員会や全道青年委員会連絡会議の開催状況についての報告に続き、協議事項として、①役員体制及び組織図について、②規約及び規程（案）について、③事業計画について、④収支予算書（案）について、⑤年間スケジュールについて、⑥青年の集いについて、⑦各支部活動状況及び今後の日程についてなど、多岐にわたって協議を行いました。当支部としても、今後の予定として、例年開催している「ちびっ子建築士の絵画コンクール」を本年も実施するなどについて報告してまいりました。次回は、7月、函館市で開催予定で、しっかり学び、懇親を深める活動を今後とも継続していきます。



岡島苦小牧支部青年委員長による説明風景



病院内の見学風景



会議の様子

日高支部だより

2015. vol 4

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 5月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
榎下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

青年建築士の集い（後志大会）に青年役員が参加

～新幹線が夢を運ぶ!! 倶知安のまちを考えよう～



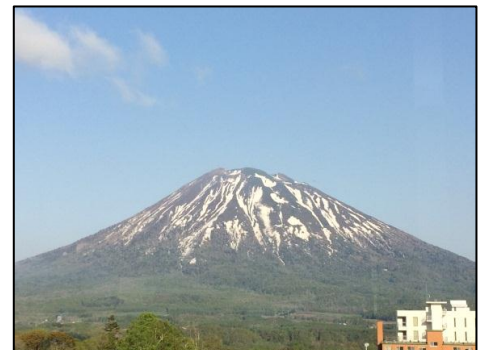
ワークショップ風景



まちあるき風景



西江 倶知安町長による歓迎のあいさつ



勇壮な羊蹄山

5月16日（土）、倶知安町のニセコグランヒラフマウンテンセンターにおいて、青年建築士の集い（後志大会）が開催され、当支部から、森委員長、津山副委員長の2名が出席しました。毎年、担当ブロックが地域実践活動や地域の課題をテーマに開催しておりますが、今年は、平成42年度までに札幌への延伸が決定した北海道新幹線の駅ができることになっている倶知安町の新駅を見据えたまちづくりを地元の有志の方々と考えるという内容でした。

はじめに、現在の駅前の状況を確認するため、1時間程度まち歩きを行いました。地方都市に見受けられる、いわゆる、歯抜け状態の駅前通りではありましたが、雄大な羊蹄山の麓、豊かな自然に恵まれた環境での暮らしを求め、若者のUターンなども見られるようになり、それらの方々が始めたという新しい店舗もチラホラ見受けられました。その後、会場に移動し、町内はもとより、近隣町からも足を運ぶ熱心な方々とのワークショップを行いました。道内各地から集った青年建築士の客観的な意見を真剣に聞いていただきました。さらに、西江 倶知安町長、本田 倶知安観光協会長、ロス・フィンドレー ㈱NAC社長、佐藤 倶知安町内連合会長の4名によるパネルディスカッションが行われましたが、倶知安町も含めたニセコリゾートが、この新幹線駅に寄せる大きな期待と世界有数の観光地としてのさらなる飛躍を予感させるもので、かたや、高波による線路被害で一部区間の列車の運休が続いている日高本線の復旧のめどが立たない状況を考えると、羨ましいとしか言いようがありませんでした。それでも、夕暮れにたたずむ勇壮な羊蹄山を眺めながらの懇親会は、格別でした。このたいへん有意義な活動に今後とも積極的に参加していきたいと考えています。

日高支部だより

2015. vol 5

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 7月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
榎下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

第2回道南ブロック協議会に青年役員が参加

～函館支部事業「建築のお仕事体験イベント」をお手伝い～



会場風景



ブロック玩具を使った家づくり体験



スチレンボード製の家づくり体験



パネルを使って士会をアピール

7月11日（土）、函館市において、平成27年度第2回道南ブロック協議会が開催され、当支部から、森委員長、津山副委員長、亀田副委員長の3名が出席しました。

前段、ポールスターショッピングセンター1階イベントスペースにおいて開催した「建築のお仕事体験～7月1日は建築士の日～」をお手伝いしました。このイベントは、ここ数年、道青年委員会が、建築士の日記念事業として、札幌市内のショッピングモールで開催しているもので、札幌市以外では初の試みとなりましたが、函館支部青年委員会を中心に、道南ブロックの室蘭・苫小牧・日高支部がサポートする形で実施しました。

間取りのパーツを張り合わせて、お部屋を考えてみるブース、スチレンボード製のキットを組み立て、着色し、家をつくるブース、ブロック玩具を使ってお家をつくるブースの3つのお仕事体験が用意され、完成したお仕事に対し、チーク（「建築」の「築」からなぞらえた単位）という疑似紙幣が子どもたちに支払われ、お菓子などと交換できるという仕組みになっています。お仕事に取り組む子どもたちは真剣そのもので、まさに「職人」と化していました。小さなお子さんも、お父さんやお母さんに手伝ってもらいながら楽しそうにお仕事体験に参加いただき、お菓子をもらったり、くじを引いたり楽しそうに過ごしていただきました。函館支部青年委員会の入念な準備のお蔭で、イベントは大成功の裡に終了しました。その後、場所をかえて、会議を行い、道青年委員会のこの間の活動状況、9月18日（金）・19日（土）の2日間、紋別市にて開催される青年サミットならびに全道大会C分科会の事業内容、さらには、各支部の取組状況、今後の予定などを確認し、会議終了後は、恒例の飲みみにケーションで懇親を深めました。

日高支部だより

2015. vol 6

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 8月31日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

親睦パークゴルフ大会開催

～36ホールの熱い戦い～



スタート前、やる気満々のみなさん



土井支部長による開会あいさつ



あいにくの曇り空でした



ラウンド中の様子



土井支部長による開会あいさつ

8月30日(日)、新ひだか町の静内川右岸緑地公園パークゴルフ場にて、平成27年度日高支部親睦事業パークゴルフ大会が開催され、29名の会員が参加しました。

あいにくの曇り空でしたが、開会にあたって、土井支部長は、準備にご尽力いただいた開催地、新ひだか町の会員への労いの言葉を述べた上で、『会員の高齢化や会員数の減少と課題は多く、支部として開催している数少ない親睦事業ではありますが、この貴重な機会に参加いただいたみなさんには、楽しくお過ごしいただきたい。』とあいさつしました。

その後、36ホールという長丁場でしたが、和気あいあいとプレーが繰り広げられました。ラウンド終了後、昼食及び表彰式会場のホテルローレルに移動し、さらに懇親を深めました。なお、結果は、右記の成績表をご参照ください。

成績表

順位	氏名	スコア
1	三浦 勇一 (様似)	122
2	木原 宗孝 (新ひだか)	126
3	武藤 伸一 (新冠)	127
4	佐々木 保 (新冠)	129
5	亀田 誠 (新ひだか)	132
5	高橋 幸二 (新ひだか)	132
7	古川 洋子 (様似)	134
8	川崎 優慶 (えりも)	139
8	齊藤 智光 (新冠)	139
8	三嶋 克昭 (新ひだか)	139
11	津山 浩 (新ひだか)	143
11	古川 昌広 (新冠)	143
11	三国 壮次 (新冠)	143
11	山口 善裕 (新冠)	143
15	西村 修司 (新冠)	144
16	久保 美津之 (えりも)	147
17	池 均 (新ひだか)	148
17	鶴沢 誠 (新ひだか)	148
19	佐々木 真沙美 (新冠)	150
20	椎名 俊介 (新冠)	153
21	山本 誠二 (新ひだか)	154
22	小松 和彦 (新ひだか)	155
23	土井 宗太郎 (浦河)	157
24	谷山 茂樹 (新ひだか)	166
25	袴田 英臣 (新冠)	168
26	胡桑野 伸二 (新冠)	173
26	村田 直樹 (新ひだか)	173

日高支部だより

2015. vol. 7

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 9月15日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
榎下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

ちびっ子建築士の絵画コンクール表彰式開催

～入賞者14名を表彰～



出席してくれた受賞者14名との集合写真



絵画の展示状況



土井支部長によるあいさつ



支部長賞を受賞した原田 瑠南さん

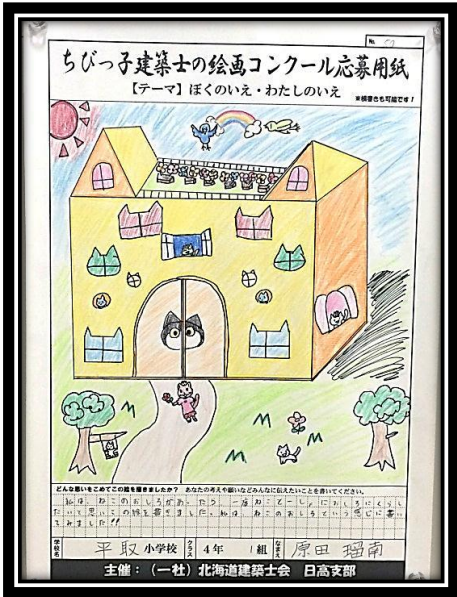
9月12日(土)、新ひだか町地域交流センターピュアプラザにおいて、平成27年度ちびっ子建築士の絵画コンクール表彰式を開催しました。この事業は、会員の高齢化が進む一方、地方における建設工事低迷を背景とする若年層建築士の地方離れが進む実情を改善するための草の根活動として、子ども達の将来の選択肢に『建築士』が加わることを期待して、日高管内の小学4年生を対象に「ぼくのいえ・わたしのいえ」をテーマに行っているものです。

今年も日高管内の11校から52作品の応募をいただき、9月1日(火)に厳正に審査を行った結果、支部長賞1点、金賞3点、銀賞5点、銅賞7点の受賞者を決定しました。

当日は、急な案内にもかかわらず、受賞者16名中14名の児童に出席いただき、土井支部長より『みなさんの中から、1人でも多く建築士が生まれることを期待しています。』とあいさつした後、表彰、記念品を贈呈しました。なお、受賞者は次のとおりです。

- 【支部長賞】原田 瑠南 (平取)
- 【金賞】磯野 芽生 (新冠)・岩佐 瑠杏 (高静)・竹谷 清秀 (浦河)
- 【銀賞】井口 凜 (高静)・漆原 そら (新冠)・島田 陸玖 (荻伏)・前田 里穂 (浦河東部)
渡部 可菜 (朝日)
- 【銅賞】菅野 叶実 (山手)・北上 月菜 (高静)・小池 優馬 (高静)・児玉 芙優華 (浦河東部)
福田 誠弥 (朝日)・三嶋 理輝 (高静)・森下 広大 (新冠)

支部長賞



平取小学校 原田 瑠南さんの作品

～本人のコメント～

私は、ネコのお城があったら、一度ネコと一緒にお城に暮らしたいと思いこの絵を描きました。私は、ネコのお城という感じに書いてみました！

金賞

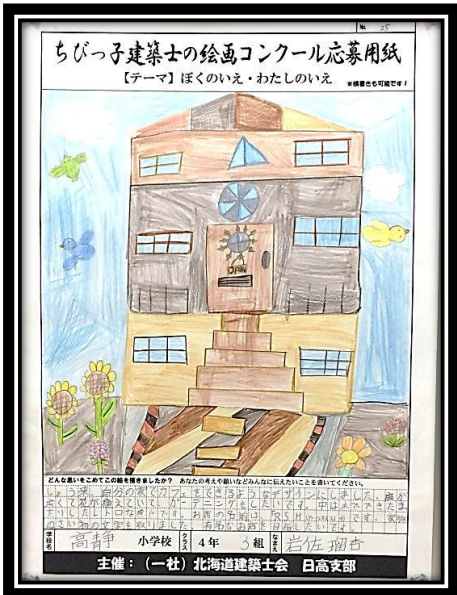


新冠小学校 磯野 芽生さんの作品

～本人のコメント～

空にはクロワッサンの月やこんぺいとうの星が光り、ソーダのプールにはいろんなフルーツが浮いています。クッキーやチョコレートでできたお家にはゼリービーンズやドーナツが飾ってあります。おなかが空いたら寄ってみてください。

金賞

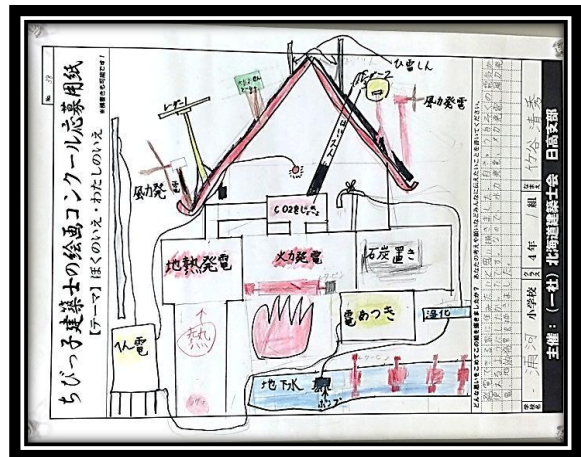


高静小学校 岩佐 瑠杏さんの作品

～本人のコメント～

将来、自分の家でカフェをできるようなデザインにしました。庭が広くて花が植えていて、ガーデニングもしたいです。中は木でできたゆったりしたレトロな感じですよ。お店の名前は、「RSH」です。家族の最初の文字を取りました。有名なお店を目指したいです。

金賞



浦河小学校 竹谷 清秀さんの作品

～本人のコメント～

発電できる家に住みたいと思い描きました。自給自足の電気が使えるようにしたかったです。なので、水力発電、火力発電、風力発電、地熱発電を描きました。

日高支部だより

2015.10.8

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年 9月30日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町堺町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

第40回北海道建築士会全道大会（紋別大会）開催

～オホーツクの四季を編む～



9月19日（土）、紋別市民会館において、第40回（一社）北海道建築士会全道大会（紋別大会）が開催され、当支部から、高橋理事、三嶋理事、同青年委員会から、森委員長が出席しました。式典では、大会実行委員長の高野 紋別支部長が地元紋別の魅力をPRした上で「会員相互の技術力の向上、ネットワークの構築など、実り多い大会となることを期待します。」と力強くあいさつした後、高野会長が主催者を代表し、「大会テーマ『オホーツクの四季を編む』で示されたように、今大会が、紋別の気候風土そして歴史を背景とした、この地で暮らす人々と建築士が織りなすまちづくりについて、みなさまと一緒に考え、各地で模索されているまちづくりの糸口となれば幸いです。」とあいさつしました。その後、19支部28名への会長表彰、分科会報告を受け、式典は滞りなく閉会しました。続いて、建築家 倉本龍彦氏による『ニセコ斜めの家・始末記-豪雪と酷暑とともに-』と題した基調講演を拝聴しました。

また、青年委員は、前日開催された青年サミットに出席しました。テーマは、「オホーツクの四季から奏でるまちづくり」。オホーツク海に面し、豊かな自然に恵まれており、四季のうつろいが感じられるまち、夏の涼しさは避暑地となり、とても過ごしやすく、屋外のスポーツも快適、一方、冬の雄大な自然が作り出す流氷は、多くの観光客を魅了しているが、人口は減少の一途をたどっており、まちなかには、空き家、空き地、空き店舗が散在し、活気が失われつつある、そんな紋別市を未来に引き継いでいくための魅力的なまちづくりは何かを話し合いました。「仕事と関係ないことを笑ってバカ言って語り合うのが青年サミット。こうやって、『何か一つ足りないもの』を見つけてほしい。」という長谷川 常務理事の締めあいさつが今の活動を端的に表現していて、たいへん心に残るあいさつでした。



大懇親会の様子



紋別公園からの眺望



青年サミットの様子

日高支部だより

2015. vol. 9

Hokkaido Kenchikushikai

発行年月日：平成27年11月30日

発行元：一般社団法人 北海道建築士会
日高支部
〒057-0034
浦河郡浦河町塚町西4丁目5-77
樹下神田組内
TEL 0146-22-3121
FAX 0146-22-3331

発行責任者：土井宗太郎

編集責任者：森 勝利

第3回道南ブロック協議会開催

～新ひだか町図書館・博物館をお披露目～



新ひだか町図書館・博物館の概要を説明する亀田 青年副委員長



許可を経て、屋上も見学



来年の体制等を会議で確認



エゾシカ肉を堪能（お料理あま屋）

11月21日（土）、新ひだか町において、平成27年度第3回道南ブロック協議会を開催し、当支部からは、森 青年委員長ほか9名が出席しました。

はじめに、亀田 青年副委員長より、会場となった新ひだか町図書館・博物館の概要等について説明を行った後、内外を見学。事前に許可を経て、関係者以外は普段立ち入ることのできない屋上を見学したり、電動間仕切壁を稼働させてみたりするなど、参加者にも好評でした。また、休憩をはさみ、現在、建設中の（仮称）新ひだか町総合町民センターの概要ならびに進捗状況等について説明を行った後、森 青年委員長から、自らが今年4月から取り組んでいる「公共施設等総合管理計画」について説明しました。

たいへん中身の濃いスキルアップ研修会を済ませ、会議を行いました。今回の協議事項は、①全道大会（紋別大会）報告、②道青年委員会報告、③ブロック統一事業について、④新年度の開催地および日程について、⑤新年度役員体制について、⑥各支部活動経過ならびに今後の予定について等でしたが、向こう2年間の体制について、道南ブロック長に函館支部の朝倉さん、また、道青年委員会の委員として、室蘭支部の渡辺さん、函館支部の工藤さんを選出することなどを全体で確認しました。滞りなく会議も終わったのち、お料理あま屋さんにて、懇親会を行いました。先日、TVH「旅コミ北海道」で取り上げられた「日高熟成エゾ鹿 トマトシカしゃぶ」などに舌鼓を打ちつつ、この日をもって、2年間のブロック長の任を終えた室蘭支部の福澤さんをみんなでねぎらいながら、来年の全道大会（室蘭大会）、4年後の全国大会（函館大会）などをネタに楽しいひと時を過ごしました。